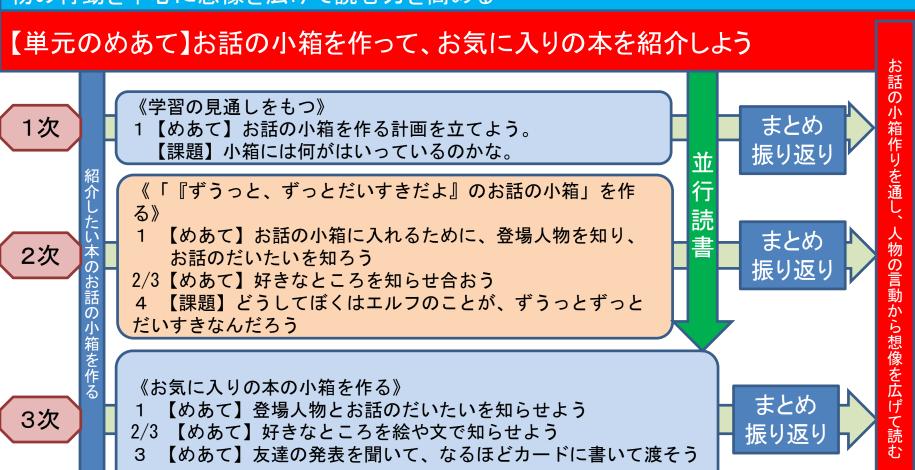
【単元のねらい】好きなところを見つけながら、 お話の小箱を作ること通して、登場人物の行動を中心に想像を広げて読む力を高める



【単元の振り返り】(記述例)登場人物のしたことや言ったことに気をつけて読むとお話のことがよくわかる。お友達の好きなところを聞くと、なるほどと思うことがある。おもしろそうな本がいっぱいある。本を読むのは楽しいな。

【単元のねらい】自動車の「しごと」や「つくり」について、自動車図鑑作りを通して、実際の図鑑から必要なことを選び、書き抜くなど、必要な情報を読む力を高める。

【単元のめあて】だいじなことをかきぬいて、1年2組のじどうしゃずかんをつくろう

《学習の見通しをもつ》 1次 1/2【めあて】好きな自動車を図鑑にするための計画を立てよう。 並 【課題】図鑑には、何が書かれているのかな。 《図鑑を作るために必要なことを集める》 読 【めあて】「じどう車くらべ」を読んで、気づいたこと を話し合おう。 【課題】繰り返し出てくる言葉は何かな。 2次 2/3/4【めあて】「しごと」と「つくり」を確かめよう。 (バスや乗用車、トラック、クレーン車) 【めあて】はしご車の「しごと」と「つくり」を考えて書こう。 《好きな自動車を選び、自動車図鑑を作る》 1/2【めあて】好きな自動車の絵本や図鑑を読んで、自動車図鑑を つくろう。 3次 3 【めあて】自動車カードを書いて、自動車図鑑を作ろう。 【めあて】作った自動車図鑑を読み合って、感想を発表しよう。

振り返り

まとめ

振り返り

まとめ

振り返り

まとめ

【単元の振り返り】(記述例)自分の好きなお気に入りの自動車の「しごと」と「つくり」を絵本から書き抜いて、図鑑にできたよ。お友だちの図鑑を見て、たくさんの自動車の「しごと」と「つくり」が分かったよ。 クラスで作った図鑑を他のクラスのお友だちにも見てもらいたいな。 【単元のねらい】生活経験をふまえた「おみせやさんごっこ」をすることを通して、意味による語句のまとまりや上位語・下位語の関係に気づいたり、互いの話を集中して聞いたりする力を高める。

【単元のめあて】お店の人やお客になって「おみせやさんごっこ」をしよう。

《学習の見通しをもつ》 まとめ 1次 1【めあて】ものの名まえについて知ろう。 振り返り 【課題】おじさんはどうして「わからないよ」といったのかな。 2【めあて】一つ一つの名まえと、まとめてつけた名まえを集めよう。 《お店をするために必要なことを考え準備する》 2次 まとめ 【めあて】どんなものをうるお店にするか考えよう。 振り返り 【めあて】「お店の人」と「お客」の話し方を考えよう。 【課題】「お店の人」と「お客さん」はどのような言葉を言って いるだろう。 まとめ 《おみせやさんごっこをする》 3次 1/2 【めあて】うるとき「お店の人」とかうとき「お客さん」のこ 振り返り とばに気をつけておみせやさんごっこをしよう。

【単元の振り返り】(記述例)ものの名まえには、一つ一つの名まえとまとめてつけた名まえがあるんだな。かいものをするときは一つ一つの名まえをいわなくちゃならないんだね。さかなやさんでいろいろなさかなの名まえをおぼえたよ。ちがうお店もつくってみたいな。

小学校国語科単元計画【第2学年:書くこと】

【単元のねらい】あらすじや内容を考えたお話カード作りを通して、はじめ・なか・おわりの構成で文章を書く力をつける

【単元のめあて】お話のなかみを考えて、友だちに伝わるお話カードを作ろう

《学習の見通しをもつ》 まとめ 1次 【めあて】お話カードを作ってお話のなかみを紹介しよう。 振り返り 【課題】カードに何を書けばお話のなかみがわかるかな。 《お話カードを作る準備をする》 【めあて】登場人物の名前やできごとをまとめよう。 まとめ 2/3【めあて】登場人物と自分を比べながら読み、思ったこと 2次 振り返り をワークシートに書こう。 4 【めあて】お話の好きな部分を書き出し、その理由をワー クシートに書こう。 《お話カードを書き、交流する》 【めあて】はじめ-なか-おわりの組み立てでお話カードを書こう。 まとめ 【めあて】グループで読み合って、思ったことや気が付いたこと 3次 を伝え合おう。 振り返り 【めあて】友だちにわかりやすいお話カードになっているか、自 分のカードを見直そう。

【単元の振り返り】ワークシートをもとに、はじめ・なか・おわりのまとまりでお話を書くことができた。

を意識した

【単元のねらい】自分の選んだお話の、好きな場面のセリフを紹介する活動を通して、場面の様子について、登場人物の行動や出来事をもとに想像を広げながら読む力を高める。

【単元のめあて】自分の選んだお話の好きな場面のセリフをおすすめカードで紹介しよう

1次 対 さ な ア ー

2次

3次

7―ドを書く「=ロ―ベル作品について、お

《学習の見通しをもつ》

- 1【めあて】おすすめカードを作るための単元計画を作ろう。 【課題】おすすめカードには何を書くといいか。
- 《「『お手紙』のおすすめカード」を作る》
- 1 【めあて】おすすめカードを作るために物語全体を読み、 読んだ感想を書こう。
- 2/3【めあて】好きな場面のセリフを選ぶために、登場人物の行動やセリフを読み、気持ちを考えよう。
- 4【めあて】選んだセリフをもとに、おすすめカードを作ろう。

《好きな本についておすすめカードを作る》

1/2 【めあて】自分の好きなアーノルド=ローベル作品の本のおすすめカードを作り、全体で交流しよう。

まとめ 振り返り

まとめ

振り返り

並

読

まとめ 振り返り

【単元の振り返り】(記述例)みんな、いろいろな場面のセリフを選んでおすすめしていた。また、同じ場面のセリフを選んでいても、違う理由でそのセリフを選んでいる人もいて、それぞれ感じ方が違うんだなと思った。

小学校国語科単元計画【第2学年:書くこと】

【単元のねらい】想像したことをもとに、はじめ・中・終わりを意識した お話作りを通して、事柄の順序にそって構成を考える力を高める

【単元のめあて】初め・中・終わりに気をつけて、お話絵本を作ろう 《学習の見通しをもつ》 1次 まとめ 【めあて】絵を見てお話を考えよう。 【課題】中のお話がどうだったら終わりの絵につながるか。 振り返り 《お話の流れからはじめ・中・終わりを創作する》 【めあて】登場人物の名前やできごとを考えはじめのお話を書こう。 【めあて】「中」のお話を友だちに話し、もっと面白くしたお話にし まとめ 2次 よう。 振り返り 3【めあて】中のお話を「話し言葉」を入れて書こう。 4【めあて】終わりのお話を話し言葉や気持ちを入れて分かりやすく書 こう。 《考えたお話の本を作り、交流する。》 2 【めあて】 お話を書いて本にしよう。 まとめ 3次 3【めあて】みんなで読み合って、いいなと思ったことを伝え合お 振り返り 【課題】まとまりに気をつけてお話が書けているかな。)

【単元の振り返り】はじめ・中・おわりのまとまりで楽しいお話が書けた。友だちに〇〇のところがおもしろかった、どきどきしたと言われたので、うれしかった。また違うお話も書いてみたい。

小学校国語科単元計画【第3学年:書くこと】

【単元のねらい】冒険物語を書くことを通して、物語の構成を考えたり、想像したり したことを書く力を高める

【単元のめあて】楽しい「たから島のぼうけん」の物語を書いて友達と読み合い、 感想を伝え合おう。

1次

しい たから島のぼう

≪学習の見通しを持つ≫

- 1【めあて】今までに読んだ冒険物語について話し合い、単元の計画 を立てる。
- 2 【課題】楽しい冒険物語を書くにはどのようなことに気をつけたら よいか。

まとめ 振り返り 創作活動を通し

冒険物語の構成や表現の仕方を学ぶ

2次

3次

≪「たから島のぼうけん」を書く≫

- 1 【めあて】「地図を見て設定を決め、あらすじを考えよう」
- 2・3【めあて】「物語の組み立てを考えよう」
- 4・5【めあて】「場面の様子や会話文を入れてくわしく書こう」
- 6 【めあて】「物語を読み返して清書しよう」

まとめ 振り返り

≪できあがった物語を全体で交流する≫

1【めあて】できた物語を読み合い、感想を伝え合おう

まとめ 振り返り

【単元の振り返り】(記述例)楽しい物語を書くには、場面設定や事件とその結末などを考えて書いたり、 場面の様子や人物の気持ち、会話文を入れたりすることが大切だとわかった。

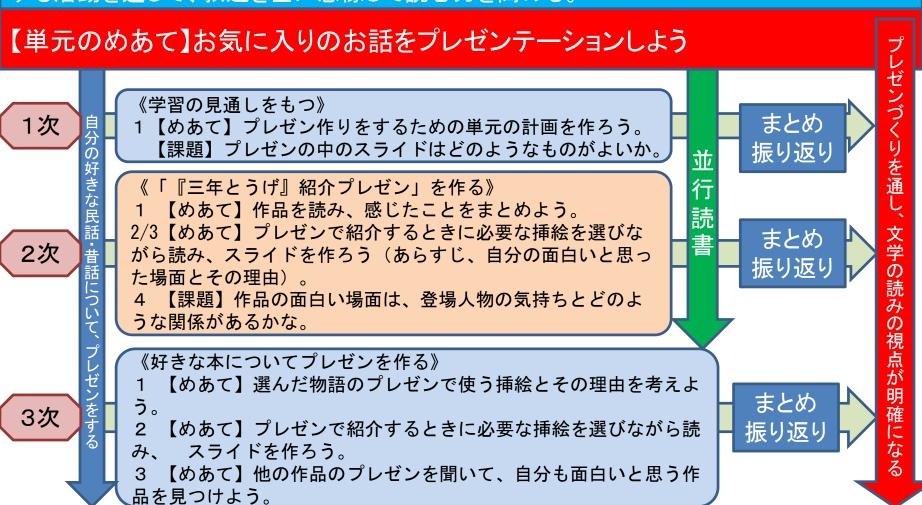
【単元のねらい】繰り返しでてくる言葉や、問い・題名とつながりのある言葉を探したり見つけたりすることについて、それらの言葉をてがかりに食べ物へんしんブックをつくることを通して、中心となる語や文を とらえて段落相互の関係を考えて読む力を高める。

【単元のめあて】わかりやすい説明の仕方を生かした食べ物のへんしんブックを つくろう。

つくろう。 《学習の見通しをもつ》 まとめ 1次 【めあて】へんしんブックつくりをするための単元の計画を作ろう。 【課題】わかりやすい文章にするためにはどんな工夫があるかな。 振り返り 並 《「『大豆』の食べ物へんしんブック」を作る》 行 【めあて】作品を読み、好きなところなどを紹介し合おう。 読 「はじめ」「おわり」の書き方をよみとる。 まとめ 2次 書 【めあて】段落を意識しながら「中」の書き方(段落の順序 振り返り や中心となる文)を読み取る。 4 【課題】わかりやすい文章にするためにはどんな工夫がある かな。 《好きな食べ物のへんしんブックを作る》 まとめ 【めあて】選んだ食べ物の段落ごとに段落カードを書く。 3次 【めあて】段落カードを選択したり、わかりやすい順序に整理する。 振り返り 【めあて】「たべものへんしんブック」を紹介しあう。

【単元の振り返り】食べ物を説明するときに使うとわかりやすい言葉や文章がわかった。 順番に気をつけて読むとわかりやすいね。

【単元のねらい】登場人物の性格や気持ちの変化について、作品の面白さをプレゼン する活動を通して、叙述を基に想像して読む力を高める。



【単元の振り返り】作品の面白さを紹介するのには印象的な場面を見つけたり、あらすじを簡単に説明 することが重要であることが分かった。また、登場人物の気持ちや行動が変化するところが物語の盛 り上がりであり、面白いと感じられる場面であることが分かった。

小学校国語科単元計画【第3学年: 伝国】

【単元のねらい】日常使われている簡単なローマ字表記の単語について実物や写真を提示することで関心を高め、ローマ字の読み書きができるようにする。

【単元のめあて】ローマ字の書き表し方の決まりを知り、読んだり書いたりしよう。

《学習の見通しをもつ》 【めあて】身の回りで使われているローマ字を読もう。 1時 【課題】日常生活の中でローマ字表記されているものにはどんなもの があるだろうか。 《「ローマ字表」を使って、基本的なローマ字表記を習得する》 2時 単語を読んだり書い 1【めあて】ローマ字を見て、声に出して読む。 2【めあて】ローマ字表を使って五十音の書き方を練習する。 3【めあて】特別な書き表し方について練習する。 《自分の名前や身の回りにあるものをローマ字で書こう》 3時 【めあて】自分の名前をローマ字で書いてみよう 2【めあて】教室にあるものをローマ字で書いてみよう

基本的なロー

まとめ

振り返り

まとめ

振り返り

まとめ

振り返り

【単元の振り返り】(記述例)日常で使われているローマ字がたくさんあることを知ることで、ローマ字に 興味をもつことができた。ローマ字の読み書きができるようになった。書くときに形や大きさに気をつけ て書くことができた。

小学校国語科単元計画【第4学年:話すこと・聞くこと】

【単元のねらい】点字や手話など誰もがより良く関わり合うことができるような工夫を探したりその良さを見つけたりすることについて、集めた資料を分類・整理しながら話の中心や発表の組み立てを考えることを通して、相手や目的に応じて理由や事例を挙げながら筋道を立て、話し方の工夫を考えて話すことができる。

【単元のめあて】だれもが関わり合えるような工夫とその良さを見つけ、4年生みんなで交流しよう。

《学習の見通しをもつ》 【めあて】だれもが関わり合えるような工夫とその良さを見つけ まとめ 1次 て、お家の方に伝えるための単元の計画を作ろう。 資 振り返り 「だれもがよりよく関わり合う」生活とはどのような 料を ことかな。 基 《発表の内容と組み立てを考える》 【めあて】資料「手と心で読む」を読み、誰もが関わり合うため の工夫として自分が調べたいこと(課題)を考えよう。 調 【めあて】課題にあった調査方法を考えて、調査計画を立てよう。 査)ながら話の中心や発表の組み立 4~6【めあて】 ことをカードなどに記録しながら、わかった 活 ことや気付いたことをまとめよう。 調べたことの中でも、自分の課題にとって大事なもの 動 【課題】 まとめ 2次 とそうでないものがあるかな。 一番伝えたいことを選び、組み立てや表現を工夫して 振り返り の 分かりやすい発表になるような「構成」 【課題】 容」のポイントは何かな。 【めあて】分かりやすい発表になるように、発表原稿に合わせて 10/11 写真や絵などの資料を用意しよう。 【めあて】聞き手を引き付ける発表になるように、発表の練習を まとめ 《調べたことを発表して交流する》 3次 14/15 【めあて】「だれもがよりよく関わり合う」ということについて. 振り返り 考えを深めるための発表会を開こう。

【単元の振り返り】(記述例)発表メモを作る時に、集めた資料を分類・整理することで、自分の課題にとって大切なものとそうでないものがあることに気付きました。音声ガイドや電話機の5にある出っ張りなど、これまで気づかなかったことにも意識して見つけていこうと思いました。

小学校国語科単元計画【第4学年:書くこと】

【単元のねらい】中津市の魅力を紹介する中津市リーフレット作りについて. 書こうとすることの中心を明確にし ながら調べたことについて写真と文章を関連付ける事を通して、段落相互の関係に注意して文章を書くことができる。

【単元のめあて】中津市の魅力がぎゅっとつまった中津市リーフレットを作って、4年生全員で紹 介し合おう。

1次

2次

3次

《学習の見通しをもつ》

1【めあて】リーフレット作りをするための単元の計画を作ろう。 【課題】中津市にはどんな魅力があるか。

《写真と文章の構成や関連を知る》

- 1/2【めあて】写真と対応した部分を見つけよう。
 - 【課題】写真を説明している文章はどの言葉からわかるか。
- 【めあて】それぞれの段落の特徴を押さえ、文章全体の構成を 捉えよう。

『中津市紹介』リーフレット」を作る》

- 【めあて】選んだ中津市の偉人や建造物、祭事などについて 「初め」「中」「終わり」の構成を考える。
- 2/3【めあて】教師モデルを参考にして、どのようにリーフレット をまとめれば良いか考えたり、使用する写真を選ん だりして書こう。
- 【めあて】中津市リーフレットを紹介して中津市の魅力を伝え 合おう。

まとめ 振り返り

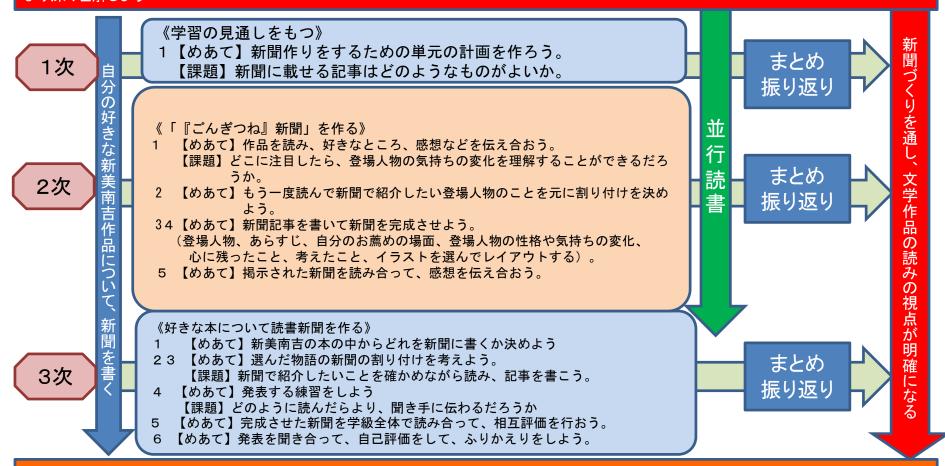
まとめ 振り返り

まとめ 振り返り 調べたことに

【単元の振り返り】(記述例)調べたことを写真と文章で対応させながら、内容のまとまりを段落にしていく ことで分かりやすい文章になることが分かった。自分では気付かなかった中津市の良さを知ることができ た。これから、お祭りやお城に行ったり、特産物を食べたりして中津市のことをもっと伝えたくなった。

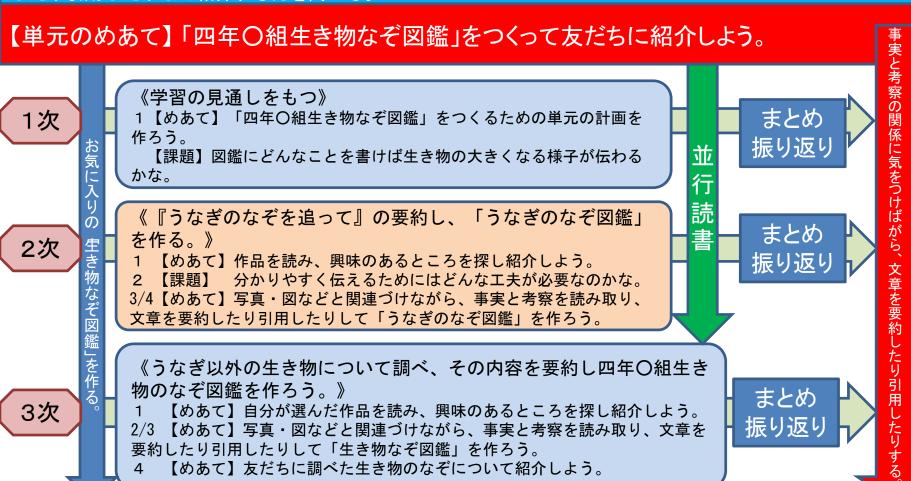
【単元のねらい】登場人物の人物像や場面毎の気持ちの変化、描写の特徴、感想や考えたことについて交流し、それらの中から焦点化し、特に心に残ったことを新聞記事にまとめ、発表し合うことで、物語の理解を深め、想像を広げて読む力を高める。

【単元のめあて】新美南吉作品を読んで、その中の一冊を選び、新聞にまとめ、交流することで、作品の読みの視点を明確にし、物語を より深く理解しよう



【単元の振り返り】(記述例)物語のよさを紹介するのにはまず、特に印象的な場面を見つけたり、登場人物気持ちが変化している所を見つけることが重要であることがわかった。それを伝えるにはだれがどのような行動や言葉なのかをはっきりさせて引用したり、それを元に自分で文章にまとめることで伝えられることがわかった。読書新聞では自分が選んだ同じ本の紹介を聞き、感じ方や感想の違いが面白かった。いろいろな発表を聞き、読んで終わるのではなく新聞にまとめ、聞き合うことで、さらに深く理解することができたと思う。

【単元のねらい】事実と考察の関係に気をつけながら目的に応じて文章を読むことについて、お気に入りの生き物の成長過程を写真や図などと関連づけ「四年〇組生き物なぞ図鑑」を作る活動を通して、文章を要約したり引用したりして紹介する力を高める。



【単元の振り返り】(記述例)生き物の謎を紹介する為には、自分の興味がある内容を写真・図などと 関連づけ要約をすることで相手に分かりやすく伝えることができることが分かりました。文章の中から 必要な語句を見つけ、短い文章にすると要約になることが分かった。

【単元のねらい】教材文やその他の資料を情報源としながら意見書にまとめる活動を通して、自分の考えを 明確にするために必要な内容を押さえて要旨を捉えたり、自分の考えとの共通点や相違点を踏まえて、考え をまとめる力を高める。

自分の考えの根拠となる情報を収集して『メディアとの関わり方 【単元のめあて】 意見書』にまとめよう

1次

2次

3次

《学習の見通しをもつ》

【めあて】意見書のイメージを持ち、単元計画を立てよう。 【課題】メディアと自分はどんな関わりを持っているか。

《『メディアとの関わり方アイデア集」を作る》

- 【めあて】『想像力のスイッチを入れよう』を読み、事例と 筆者の意見(考え)を整理しよう。
- 2【めあて】筆者が「想像力のスイッチ」という表現をしたの はなぜかを考え、筆者の考えに対する自分の考え をまとめよう。
- 4/5 【課題】何を根拠にすれば、多くの人が納得する意見書と なるだろうか。(本・図・表・アンケートなど)

《意見書を全体で交流し、図書室に置いてもらう》

【めあて】根拠を明らかにしながら自分のアイデアを伝え合い、 意見修正しよう。

まとめ 振り返り

並 まとめ 読

振り返り 書

まとめ 振り返り

【単元の振り返り】(記述例)メディアと関わる時は、与えられた情報をそのまま受け取ってばかりではだめだ。その情報が、全 て正しいとは限らない。もしかしたら、そのどれもに共感できないかもしれない。同じニュースであっても新聞社やテレビ局、イ ンターネットなど、情報の出どころが違うと受け取る側の印象も異なってくる。想像力のスイッチを入れて、いろいろな考え方を したり、他の方法で調べたりして、正確な情報を得るようにしたい。

要旨を捉え 自分の考え かりする。

【単元のねらい】登場する人物の業績や行動、人物像を読み、心に響いたところを紹介し合うことを通して、 自分の経験や考え方と比べたり、友だちの読みを聞いたりしながら、自分の考えを広げたり深めたりする力を高める。

【単元のめあて】伝記を読んで、人物グッとカードを作って、友だちと交流しよう。

《学習の見通しをもつ》 1次 まとめ 【めあて】人物グッとカード作りをするための単元の計画を作ろう。 【課題】伝記を読むよさは何だろう。 振り返り 並 《「『浜口儀兵衛』グッとカード」を作る》 読 1【めあて】全文を読んで心に響くところを見付けよう。 まとめ 2【めあて】グッとくることがいっぱいの浜口儀兵衛から学 書 2次 べることを見付けよう。 振り返り 3【めあて】人物グッとカードにまとめながら伝記の読み方を 知ろう。 《自分で選んだ伝記について人物グッとカードを作る》 【めあて】人物グッとカードを作ろう。 3次 【めあて】人物グッとカードを友だちを交流し合おう。

3【めあて】友だちの言葉から、自分の考えを深めよう。

まとめ 振り返り

【単元の振り返り】(記述例)

ヘレンケラーは自分の困難なことにも打ち克ってすごい。私も困難なことに負けないようにしたい。 マザーテレサとキング牧師は人のために尽くしていることが似ていた。だから私も、少しでも人の役に立てるようにし ていきたい。

【単元のねらい】本の魅力を伝えるテトラパンフレット作りを通して、登場人物の相互関係や心情、場面についての優れた叙述を選び、友だちと交流し、表現の工夫を見直しながら、自分の考えをまとめる力をつける。

【単元のめあて】テトラパンフレットを作って、「わらぐつの中の神様」の魅力を伝えよう

1次

次

)中の神様」の魅力を伝える

3次

《学習の見通しを持つ》

1【めあて】魅力あるパンフレット作りをするための計画を立てよう。 【課題】パンフレットの四つの面に何を書けば、本の魅力が伝わるか。

《「わらぐつの中の神様」のテトラパンフレットを作る》

- 1【めあて】魅力を伝えるために、登場人物の関係を中心にあらすじにまとめよう。
- 2/3 【めあて】登場人物の人柄やものの見方・考え方,物語の構成、 使われている言葉や表現の視点から「わらぐつの中の神 様」を読み進め、まとめよう。
- 4【課題】作者の伝えたい「わらぐつの中の神様」とは、何か。
- 5【めあて】「人柄・関係」、「ものの見方・考え方」、「物語の構成」、 「言葉や表現」の4つのグループで考えを交流しよう。
- 6【課題】キーワードの「相手を思いやる心」は、どの面に入れるか。

《「わらぐつの中の神様」の魅力を伝える交流会をする》

1 【めあて】魅力が伝わるテトラパンフレットになっているか、交流 会を開こう。

振り返り

まとめ

振り返り

まとめ

振り返り

【単元の振り返り】

- 〇「登場人物の人柄・相互関係」、「ものの見方・考え方」、「物語の構成」、「言葉や表現」の4つの視点からパンフ レットが構成できているか。
- 〇物語の優れた叙述に対しての、自分なりの考えがまとめられているか。

【単元のねらい】生き方を学ぶ名言集カード作りを通して、伝記という人物の生き方や人生を描いた作品を読む楽しさに気づき、自分の考え方や生き方に取り入れながら読む力を高める。

【単元のめあて】名言集カードを作って、生き方から学んだことの発表会を開こう。 《学習の見通しをもつ》 まとめ 1次 1【めあて】名言集カード作るための単元の計画を作ろう。 【課題】カードに載せる名言はどのようなものがよいか。 振り返り 作り 並 《「名言集カード」を作る》 を通 読 【めあて】作品を読み、感動したところを紹介し合おう。 2/3【めあて】カードで紹介したいことを確かめながら読み、 まとめ 書 2次 名言を書こう(登場人物の思い・こだわり、自分のお薦め 振り返り 分の の言葉、心に残ったこと)。 【課題】白鷹氏の釘に対する思いを理解するには、どのよ 生き方について考える うな点に着目すればよいだろうか。 《好きな名言についてカードを作り、発表会をする》 【めあて】選んだ本から名言と考えられる言葉をさがそう。 まとめ 【めあて】名言集カードで紹介したいことを確かめながら読み、 3次 名言を書こう。 振り返り 【課題】名言集の発表会を通して、自分にとっての意味を交流す る中で考えを深めることができたか。

【単元の振り返り】(記述例)伝記を読む時に、その人の言動や名言と考えられる言葉を書き抜いたりすることで、その人の生き方や考え方をよく理解できるすることがわかった。白鷹さんの言動から釘に対する強い思いがよく分かった。また、名言集カードの発表会では、言葉の意味することから、これからの生き方を考える参考になった。

【単元のねらい】命をテーマにした読書座談会に取り組むことを通して、考えたことや感じたことをまとめることができるようにする。また、座談会で語り合うことで、自分と友達の共通点や相違点を明らかにし、自分の考えを広げたり深めたりする力を高める

【単元のめあて】物語を読んで、命について考えたことや感じたことを読書座談会で聴き合おう 《学習の見通しをもつ》 まとめ 1次 1【めあて】「いのちシリーズ」読書座談会をするための単元計画を作ろう。 【課題】座談会に向けて、どんな準備をしたらよいか。 振り返り 並 行 《「海の命」読書座談会で命について考えたことをまとめる》 読 1/2 【めあて】命をキーワードに作品を読み、あらすじをまとめよう。 (座談会に向けての準備) まとめ 書 2次 3/4 【めあて】登場人物の相互関係や命を意識させる表現を関連づけて、 振り返り 「一番心に響いた場面」を決め、その理由について自分 の考えをまとめよう。 (座談会に向けての準備) 【めあて】「一番心に響いた場面」について「海の命」読書座談会

3次

ある

《「立松和平いのちシリーズ」読書座談会で命について考えたことを深める》 1/2 【めあて】「立松和平いのちシリーズ」座談会をおこない、作品と作品 とを重ねながら、「命」について自分の考えをまとめよう。

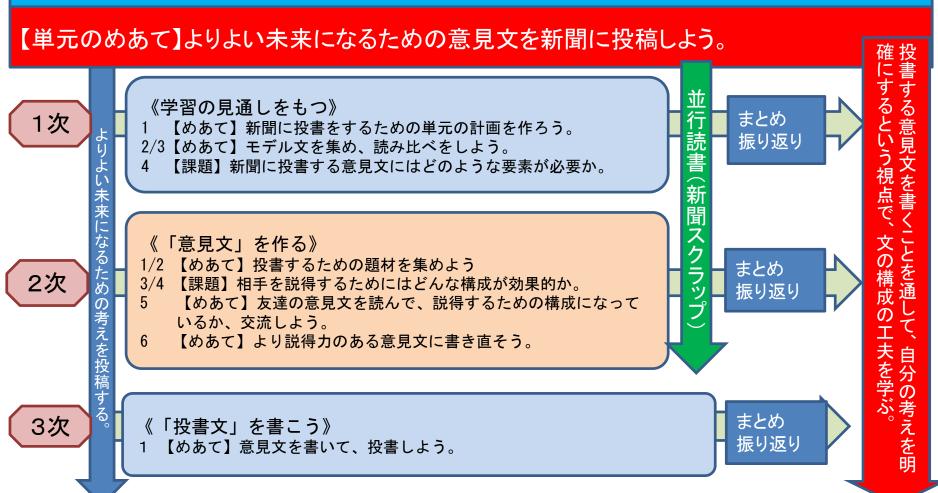
をおこない、命について自分の考えを深めよう。

まとめ 振り返り

【単元の振り返り】(記述例)命とは、自然のめぐみからぐるぐると回って、そこからつながって次に続くものだと思う。 座談会を通して、自分と友だちの意見を比べ、考えて聴き合うことができた。友だちの考えを聴くことにより、自分の 考えが深まったと思う。

小学校国語科単元計画【第6学年:書くこと】

【単元のねらい】よりよい未来になるための考えを意見文にする活動を通して、自 分の考えを明確にするため、文の構成に工夫を考える力を高める。



【単元の振り返り】(記述例)自分の意見をはっきりと書いてから、誰もが共感できる理由を挙げることが大事だとわかった。最初と最後に自分の意見を書くと伝わりやすいと思った。

小学校国語科単元計画【第6学年:書くこと】

【単元のねらい】中津の魅力を伝えるパンフレット作りを通して、集めた事柄を全 体を見通して整理したり、構成の効果を考えたりする力を高める

報を全体を見通 【単元のめあて】中津の魅力を伝えるパンフレットを作って、市役所の観光課においてもらおう。 《学習の見通しをもつ》 1【めあて】中津をよく知らない人が中津に遊びに来たくなる 1次 まとめ ようなパンフレットを作る学習計画を立てよう。 振り返り 【課題】「パンフレットにはどんなひみつがあるだろうか。」 取 《中津の魅力を伝えるパンフレットを作る》 【めあて】中津の魅力はなんだろう。(情報の出し合い) 活 【めあて】中津の魅力をたくさんあつめよう。(取材する) まとめ 動 2次 【めあて】中津の魅力を伝えるためにふさわしい情報を選 振り返り ぼう。(伝えたいことをはっきりさせ情報を絞る) 【めあて】中津の魅力を伝えるため、載せる文章の構成を 考えよう。(下書き・推敲) 【めあて】他のグループから意見をもらって最終チェック をしよう。(推敲・清書) まとめ 3次 《できあがったパンフレットを全体で交流する》 振り返り 【めあて】できあがったパンフレットを交流し、お手紙をつけて

【単元の振り返り】(記述例)パンフレットを作るときには、まず調べた情報を整理することが大切だと感 じた。一番伝えたたいことをはっきりさせてから情報を絞っていくことができた。どんなキャッチコピーが いいか、何回も会議した。

観光課に送ろう。

小学校国語科単元計画【第6学年: 伝国】

【単元のねらい】熟語の成り立ちについて関心を持ち、その構成についての理解を深める

【単元のめあて】熟語の成り立ちや構成について学んだことを活かして熟語を作ろう。

【めあて】熟語の成り立ちや構成について知 ろう。 まとめ 1時 振り返り 【課題】熟語をつくっている漢字の意味と塾 語の意味には関係があるのだろうか。 2【めあて】学んだ熟語の成り立ちや構成を使 って、熟語を作って発表しよう。 まとめ 2時 振り返り 【課題】みんなが発表した熟語はどのような 構成になっているのだろうか。

【単元の振り返り】(記述例)文章にすると長くなる内容も、漢字のもつ意味を考え熟語で表すことで言い表した同じ内容を短く表すことができるのだなと思った。